

【会議録】

会 議 名	第2回カナルサイド高浜の建替に伴う私立認可保育園整備・運営事業候補者選考委員会
開 催 日 時	令和6年3月11日（月）18時30分から19時30分まで
開 催 場 所	港区役所 9階915会議室
委 員	（選考委員） 岡田委員、石井委員、小池委員、中島委員、桑原委員
事 務 局	子ども家庭支援部子ども政策課長、子ども政策推進係長、子ども政策推進係職員
会 議 次 第	1 開会 2 財務状況等分析結果について 3 議題審議 議題1 第一次審査通過事業者について 議題2 第二次審査について （1）プレゼンテーションについて （2）追加要望資料の有無について 4 今後のスケジュールについて 5 閉会
配 付 資 料	【席上配布資料】 次第 資料1 財務状況調査・分析報告書 資料1-2 財務状況調査・分析資料 資料2 資金計画調査・分析報告書及び分析資料 資料3 第一次審査（書類審査）集計表 資料3-2 事務局採点表 資料4 第1回カナルサイド高浜の建替に伴う私立認可保育園整備・運営事業候補者選考委員会会議録 資料5 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）審査表 資料6 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）方法について

会議の結果及び主要な発言

(発言者)	
	1 開会 (開会の挨拶)
委員長	2 財務状況等分析結果について それでは、公認会計士の先生から、財務状況分析結果のご報告をお願いいたします。
公認会計士	(財務状況調査及び資金計画調査分析報告の説明)
委員長	意見等お願いします。
C委員	初年度の本部経費について、もう少し説明をお願いできますでしょうか。
公認会計士	委託費の弾力的な運用において、本部経費については、前期から繰り越した委託費の余剰分であれば弾力運用が認められています。よって、1期目については前期末未払資金残高がないため、本部経費への弾力的な運用はできないということになります。
D委員	高騰加算の記載がある事業者とない事業者がありますが、記載がない事業者は見込んでいないということでしょうか。
公認会計士	様式が自由ですので、記載がないから見込んでいないというわけではなく、事業者によってどこまで細かく記載されているかというところだと思います。
C委員	人件費率が低いなという印象です。今回は3事業者とも株式会社となっているのですが、区内の社会福祉法人等と比べると人件費率はどうか、分かる範囲で教えていただけますでしょうか。
公認会計士	やはり株式会社は利益を追求するもので、社会福祉法人はそれがゼロに近いという点から分母が小さくなりますので、社会福祉法人では人件費率が7割程度となることもあり、株式会社よりは人件費率が高いと考えられます。
D委員	応募事業者の人件費率は全体的に低いですか。
公認会計士	株式会社ですと50%台というのは多いと思いますが、50%を切るのはかなり低いと思います。
委員長	そのほかに委員の方からありますか。 それでは、財務状況分析、資金計画についてのご報告については以上とします。

	(公認会計士退室)
	3 議題審議
委員長	議題1 第一次審査通過事業者の決定について それでは、まず事務局から説明をお願いします。
事務局	(事務局から採点の集計結果について説明)
委員長	それでは、第二次審査について審議します。 まず、採点の結果について、各委員からの講評をお願いします。それでは、まずB委員からお願いします。
B委員	自分の建築という視点では、A事業者の計画がよくできていると感じました。運営面の評価の所感としてはB事業者の方がよくできていると感じました。C事業者については2事業者よりも少し劣るかなという印象です。 以上です。
C委員	A事業者は人件費率が低いです。また、保育者が子育て支援をしないのかという印象です。B事業者もC事業者もどの事業者もサービス傾倒しているという点で似ていると思いますが、A事業者よりは良いかと思いました。 施設長候補者については、A事業者はキャリアが浅いという点、B事業者とC事業者は主任経験がないという点が気になります。 また、3社とも自己評価のガイドラインが理解されていないのではないかという印象を受けました。B事業者は評価の公表先が本社になっているのですが、これは保護者や地域に公表するものです。A事業者は自己評価の仕組み自体を理解していなく、C事業者は言及なしでした。 これらを踏まえると、なかなか4点以上を付けることができませんでした。 以上です。
E委員	私の評価では、B事業者、C事業者に関しては特筆すべき点はなかったです。 B事業者を3位、C事業者を2位としましたが、点差は大きくありません。 A事業者は圧倒的というわけではないのですが、独自性のある提案をされている点や、不適切保育についても言及されていること、設備面においても0歳児室や一時預かり室がゆったり取られていること等を総合的に見て1位としました。 以上です。
D委員	全体的にはどれも可もなく不可もなくという印象です。 視点としては、独自のサービスで何ができるのかということと、これからの保育園は地域の子育て拠点という意識をきちんと持って、在園児だけで

	<p>なく地域の在宅子育て家庭も含めてどのような取り組み方をするのか見ていきました。B事業者が医療的ケアの保育を入れていて、その視点が区の方針と合っていると思います。また、保育計画の部分で全体の計画策定の方法だとか全職員の目的意識を持ってやっていくというところについて、どこまで徹底できるかわかりませんが、宣言している点を評価しました。</p> <p>A事業者は職員配置が他の事業者と比べると少なく、加配が全然無かったと思いますが、A事業者の人権擁護に関して、不適切保育のマニュアルを作ったりハラスメントの研修をしたりするのは一般的なのですが、ここに命の性教育というものをに入れていて、保育園で性教育を意識して入れるというのは新しいというか、人権をしっかり意識していると感じたので評価しています。</p> <p>以上です。</p> <p>A事業者とB事業者が僅差で、C事業者が少し劣るかなという印象です。ただ、どの事業者も不満点というのは見当たらないという評価です。特にA事業者とB事業者はとても似ているなという印象です。</p> <p>B事業者は保育方針や理念を明確にされていると思います。</p> <p>それに対しC事業者は、理念に限らずですが、説明のしかたが概念的すぎるかな、具体的に書ききれていないという点で、A事業者、B事業者と比べて私の評価では劣ってしまったと思います。</p> <p>職員配置で気になったのはA事業者です。</p> <p>あの規模で、あの体制でできるのかというところで、B事業者C事業者と比べて心配しています。ただ、A事業者とB事業者については本部の支援体制もはっきりしている点でC事業者より評価しました。</p> <p>以上です。</p>
A委員	
委員長	<p>各委員からの講評が終わりました。</p> <p>補足等ございますか。それでは、事務局から結果の発表をお願いいたします。</p>
事務局	<p>第1位がA事業者969点、第2位がB事業者933点、第3位がC事業者891点、となりました。</p>
委員長	<p>それではこれで第一次審査の得点を確定します。</p> <p>続きまして、第一次審査通過事業者について決定したいと思います。</p> <p>私から一つ意見を述べさせていただきます。</p> <p>今回の皆さんからの評価を見ますと、A事業者が1位、B事業者が2位、C事業者が3位ですが、A事業者とB事業者が36点差、B事業者とC事業者が42点差となっています。点差の開きが少なく、3社とも6割後半から7割前半の得点ですので、全事業者を通過とし、プレゼンテーション・ヒアリングで競っていただくというのがのぞましいと思いますが、いかがでしょうか。</p>

	(全委員承認)
委員長	それでは、A事業者、B事業者、C事業者の3社を第一次審査通過とします。
委員長	議題2 第二次審査について（プレゼンテーションについて） 続きまして、議題2、第二次審査についてです。事務局からご説明をお願いいたします。
事務局	(第二次審査の方法について説明)
委員長	それでは、第二次審査について審議をいたします。ご意見がございましたら、よろしくお願ひいたします。
	(全委員承認)
委員長	4 今後のスケジュールについて 今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。
事務局	(今後のスケジュールについて説明)
	5 閉会 (閉会の挨拶)